

ゆりかご



中津市民病院 登山部



目次

- 新任医師紹介 2~3
- トピックス 4~5
 1. 研修医報告会・修了証授与式
 2. 第2回中津広域がん治療懇話会
 3. 九大放射線科学本田教授講演会
 4. 新規採用職員歓迎会
 5. 第2回県北乳がん検診研究会
- スタッフ紹介（看護部2・5・6階病棟） 6
- 標榜診療科の変更と応援医師の診療科の案内 7
- 院内研修会・研修報告会 7
- 新病院建設進捗状況 8

〒871-8511 大分県中津市大字下池永173番地 TEL:0979-22-2480(代表) FAX:0979-24-3839(代表)
ホームページアドレス <http://www.city-nakatsu.jp/hospital/>

新任医師紹介

～今年度から当院に勤務する医師を紹介します。～



病理診断科

山本 一郎 (やまもと いちろう)
 専門：人体腫瘍病理学、人体発生学、
 病理形態学におけるナノシステム学

中津市へは2つの目的を持ってまいりました。1つは新しい中津市民病院の立ち上げにお役にたちたいという事。もう1つは上記ナノシステム学の構築に不可欠な生命時間（心臓の拍動に関係する）について田原先生に伺いたく参上しました。どうぞ宜しくお願い致します。



小児科

穂吉 秀隆 (あきよし ひでたか)
 専門：小児科一般

本年4月1日付けで小児科部長を拝命致しました穂吉秀隆と申します。地域のかかりつけの先生方から患者様の入院を受け、元気にお返しする二次医療機関としての職責に専念したいと考えております。



小児科

瀬川 芳恵 (せがわ よしえ)
 専門：小児科一般

4月から小児科を担当しています。主に小児科一般診療を行なっております。中津市では10年前に1年間お世話になっておりました。様々な変化に順応して、中津市と近隣子どもたちの健康に貢献できるよう誠実に努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



小児科

二之宮 信也 (にのみや しんや)
 専門：小児神経

平成24年4月より福岡大学病院小児科より配属されました二之宮信也と申します。中津市民病院は2回目の勤務となります。今後とも、よろしくお願いたします。



小児科

大川 優子 (おおかわ ゆうこ)
 専門：小児科一般

4月から赴任しました。小児科の大川優子と申します。出身は大分市で、小学校から高校までずっと大分で育ちました。小児科医としては佐伯など県南では働いたことがありますが、県北は初めてです。中津の医療体制の仕組みを早く理解して、皆様にご迷惑をおかけしないよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願いたします。



小児科

川谷 恵里 (かわたに えり)
 専門：小児科一般

平成22年度に1年間、中津市民病院で従事させて頂きましたが、今回縁があって、4月から再び戻ってきました。外来で再会するお子さんたちの成長に感激する毎日です。また沢山の出会いがあることを楽しみにしながら、初心にかかって頑張ります。宜しくお願い致します。



呼吸器外科
大場 太郎 (おおば たろう)
専門：呼吸器外科

前年度までは、九州がんセンター呼吸器腫瘍科にて、呼吸器腫瘍（肺癌・胸膜・縦隔腫瘍）の手術を初めとした包括的な治療を行ってまいりました。4月より中津市民病院に配属されました。福山部長の下で、中津市及び近隣住民の皆様の為に、お役に立つ様に取り組み所存です。宜しくお願い致します。



外科
上原 英雄 (うえはら ひでお)
専門：外科一般

4月から消化器外科に赴任しました。上原英雄です。九州大学では門脈圧亢進症グループに所属し、肝硬変症や脾機能亢進症に対する治療および研究を行ってまいりました。一所懸命頑張りますので、宜しくお願いいたします。



小児外科
三島 泰彦 (みしま やすひこ)
専門：小児外科

4月から中津市民病院に赴任しました。小児外科の三島泰彦です。昨年までは九州大病院で研修しておりました。普段は外科の先生方と成人外科領域の診療を行なっていますが、金曜日は小児外科外来・手術を行なっております。福岡県古賀市出身で中津は初めてですが、少しでも中津に貢献できるように頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



消化器内科
多喜 研太郎 (たき けんたろう)
専門：消化器内科一般

9日目消化器内科の多喜です。福岡県直方市筑豊病院より参りました。主に内視鏡検査や治療を専門としています。出身は長崎です。趣味はテニスと自転車です。今年の目標はダイエットです。でも唐揚げの聖地である中津に誘惑されそうです。誘惑にほどほど負けながら市民病院のお手伝いをさせていただきたいと思っております。御迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願致します。



消化器内科
原田 林 (はらだ しげる)
専門：消化器内科一般

消化器内科に山下晋作先生の後任として赴任しました原田です。3月までは福岡市民病院で働いておりました。消化器・肝臓疾患が専門であります。肝臓に対するラジオ波焼灼術や食道静脈瘤に対する内視鏡的治療やC型肝炎に対するインターフェロン療法などを含め肝疾患にとどまらず内科全般を担当させていただきます。患者様と話し合いながら状況に応じて最善の医療が提供出来ればと考えております。よろしくお願致します。



循環器内科
藤内 竜夫 (とうない たつお)
専門：循環器内科一般

循環器内科の藤内です。平成22年度に中津市民病院で勤務させていただきました。今回2回目の赴任となりました。新病院になる元年にまた中津市民病院で勤務させて頂け、大変うれしく思います。また市民病院の医療スタッフとして地域の皆様の診療をさせていただきます。引越しの際にはご迷惑をかけることもあると思いますが、何卒よろしくお願いたします。



放射線科
樋田 知之 (ひだ ともゆき)
専門：放射線科一般

4月より勤務しております放射線科の樋田と申します。昨年は九州大病院へ勤務しておりました。画像診断、検査を主として、診療ならびに日々勉強させていただいております。至らない部分は多々あるかと存じますが、どうぞよろしくお願い致します。



トピックス

研修医報告会・修了証授与式

3月23日に平成23年度の研修医の修了式が行なわれました。修了者は6名でした。研修修了者には1年間のまとめとなる発表をしていただきましたが、マザーテレサと中津の話、緩和医療の話、貴重な症例の報告など、多岐にわたる内容でした。涙を誘う場面もあり、非常に意義深い会でした。画像診断の設問では研修修了者全員見事に合格しました。最後に池田院長より修了証の授与が行なわれ、拍手のうちに会は終了いたしました。



第2回中津広域がん治療懇話会

平成24年3月9日、グランプラザ中津ホテルにて第2回中津広域がん治療懇話会が開催されました。当懇話会は、がんの予防と治療について考え、患者のQuality of lifeの向上に寄与し、ひいては社会的にも貢献することを目的としており、年に1回がん治療に関する一般講演、特別講演を行なっています。今回の内容は三題の一般講演および鹿児島大学大学院歯学総合研究科消化器・乳腺甲状腺外科学教授 夏越祥次先生の「上部消化器癌治療—最近の話題—」の特別講演でした。夏越教授は上部消化管癌（食道癌・胃癌）の外科治療と術前診断、消化器癌の悪性度に関する分子生物学的・遺伝子学的研究、癌の微小転移、局所癌化学療法を専門としておられ、同領域における最新の知見をわかりやすく解説していただき、大変勉強になりました。次回は平成25年2月～3月に開催される予定です。



中津市民病院 副院長
白 髙 啓

トピックス

本田教授講演会

4月19日に九州大学医学部付属病院臨床放射線科学教授・日本医学放射線学会会長 本田浩教授にお越しいただきまして、院内講演会を開催いたしました。演題名は「画像医療の進歩」で、CT、MRI、放射線治療などに関する最新の知見をご教示いただき大変勉強になりました。また、単純X線写真の重要性をあとと驚く事例で示していただきました。非常に興味深い内容で、会場は満席で立ち見も多く入りきれない人も多数おりました。新病院では最新機器が整備され、放射線科の重要性がさらに増してくるものと思われまます。



新規採用職員歓迎会

平成24年度の中津市民病院の初任者は総勢51名。

なかでも看護部は30名、明日の市民病院の看護を背負う若人たちが、厳しい初任者研修の合間の懇話会“ホット一息”して、病院組織の中に溶け込むきっかけとなったかな？

西谷温泉でわきあいのひととき



……明日は厳しい接遇研修が待っています。

第2回県北乳がん検診研究会

第2回県北乳がん検診研究会が3月24日(土)に中津市民病院会議室にて開催されました。今回のテーマは微小石灰化ということで、市民病院より2例マンモグラフィの画像提示を行いました。これを読影したのち、エコーやMRIの画像も見ていただき、症例検討を行いました。

マンモグラフィの微小石灰化は判断に迷うことが多く、しばらく経過を見た後に乳がんと診断されることも多く、2例のうち1例は、2年後3回目のマンモグラフィとエコー・MRIで異常を指摘、手術の結果DCISと診断されたものでした。2例とも活発な意見が飛び交い非常に盛り上がりました。また、微小石灰化病変について藤吉乳腺クリニックの藤吉先生より「マンモグラフィで石灰化を見つけたら…」という内容でミニレクチャーをしていただきました。

藤吉先生はマンモグラフィ検診精度管理中央委員会でも御活躍されており、非常に分かりやすいお話で参加者は藤吉先生のお話に熱心に聞き入っております。私は恥ずかしいことに、このお話で新しいガイドラインになって石灰化のカテゴリー分類が変わったことを初めて知りました。また、最近ではエコーの性能がよくなり、石灰化もエコーだけで判断できるのではないかと考えていましたが、マンモグラフィから読み取れる石灰化の情報量はとても多く、(石灰化の分布・形状・大きさ・中心透亮の有無など) たまには基本に戻って勉強するべきだとつくづく思いました。

今回は準備が不十分で案内が行き届かなかった施設もあったかと思いますが、多数の方に参加していただきましてありがとうございます。今後は、市民病院を中心にこの会を続けていくつもりですのでよろしくお願い致します。



放射線副技師長 外科医長
川村 倫子 岡田 敏子

スタッフ紹介

2階病棟を紹介します

2階病棟はベッド数52床を有する外科（消化器・乳腺等）、呼吸器外科、泌尿器科で手術を受ける患者さんを多く受け入れている混合病棟です。いざという時とても頼りになる心優しい男性看護師4名を含めた39名のスタッフが日々の看護に頑張っています。

平成23年度の手術件数は756件で、患者さんの最年少は8歳、最年長は101歳でした。「えっ!! 101歳の方が手術!？」と思われるかもしれませんが、お元気になられ笑顔で退院されました。

患者さんが安心して手術に臨まれ元気で退院できるよう医師と十分な連携を図り、安心安全な医療の提供に努めております。



5階病棟を紹介します

私たちが働く5階病棟は、循環器内科疾患患者さんを中心とした、53床の混合病棟です。いつも救急患者さんの受入で、ばたばたしているにぎやかな職場です。

特に、循環器内科疾患患者さんの急性期治療を担い、心臓カテーテル検査を昼夜問わず、休日問わずがんばっている毎日です。

平成23年度の心臓カテーテル検査は238件、うち緊急カテーテル検査は76件と31.9%を占めました。

胸部症状をかかえ不安を感じているあなた…是非一度検査においでください。手厚い看護を保障いたします。



6階病棟を紹介します

6階病棟は一般内科の病棟です。主に糖尿病の患者さんの血糖コントロールや合併症予防、自己管理指導など急性期から慢性期までトータル的にサポートできるよう取り組んでいます。また、緩和ケアにも関心を向け患者さんやご家族の様々な痛みや悩みなどを共に考え和らげていけるよう日々患者さんのそばでケアさせていただいています。

外科や放射線科、泌尿器科などの入院も受け入れ、多くの診療科の患者さんが検査、治療を目的に入院されています。病棟スタッフ一同は、ひとつの疾患を診るのではなく、幅広い疾患治療に対して、一人の患者さんの全体をとらえての治療と看護をさせていただいています。

私たちスタッフは患者さんが一日でも早く退院できるように、また心安らげる入院生活を送ることができるように温かい看護を心がけ毎日笑顔で頑張っています。



お知らせ

◎当院の診療内容をわかりやすくするため、平成24年4月より標榜診療科を追加しました。

(15診療科⇒22診療科)

追加した診療科目は下記のとおりです。

- ①糖尿病・内分泌内科 ②内視鏡外科
- ③乳腺外科 ④肛門外科 ⑤病理診断科

さらに新病院開院に向けて

- ①整形外科 ②脳神経外科も追加して標榜しています。

◎外来応援の診療科が増えました。

(5月11日から)

「血液内科」…毎週金曜日10時～13時まで
(受付8時30分～11時まで)

◎小児科

外来応援診療科(6月時点)

- 小児心臓外来(予約のみ)…原則毎月第1月曜日の午後
- 小児腎臓外来(予約のみ)…毎月第3火曜日の午前
- 小児神経外来(予約のみ)…原則毎月第3水曜日の午後
- 小児科外来(坪井医師・予約のみ)…毎週水曜日
- 小児外科…毎週金曜日9時～

◎神経内科…毎週金曜日10時～

◎心療内科…毎週火曜日11時～

◎呼吸器内科…毎週火曜日13時～

(受付は10時～12時まで)以上です。

平成24年4月標榜診療科

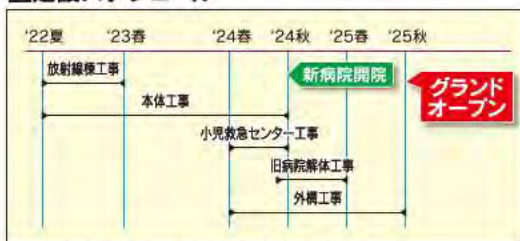
内科、糖尿病・内分泌内科、心療内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、内視鏡外科、乳腺外科、肛門外科、整形外科(休診)、脳神経外科(休診)、呼吸器外科、小児外科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻いんこう科(休診)、放射線科、麻酔科、病理診断科

院内研修会・研修報告会

講演内容	日時	講師
中津市民病院研修医の変遷と進路	3月15日	がんセンター長 福山 康朗
Schwann細胞の貼膜内びまん性増殖を認めた急性虫垂炎の一例		研修医 堤 亮介
中津市民病院とマザーテレサと私～カルカッタでのボランティアを通して～		研修医 清永 恭弘
研修1年次の経験症例まとめ		研修医 倉光 正太郎
中津と僕と。ときどき研修		研修医 内匠 陽平
ある患者さんとの思い出、これからの私		研修医 古賀 絵梨奈
一年目を終えて		研修医 安永 浩平
画像診断問題の解答及び成績発表	副院長 日高 啓	
第86回日本小児学会大分地方会例会	3月22日	小児科医師 小野澤 佳織
第86回日本小児学会大分地方会例会		小児科医師 後藤 綾子
コメディカルスタッフのための吸引	3月29日	小児科医長 寺町 昌史
		理学療法士 東 真由美
		言語聴覚士 都留 周子
第17回日本集団災害医学学会学術集會		2F病棟副看護長 小川 剛弘
第11回泌尿器細胞診カンファレンス	4月 5日	総務課 柏木 育流
第27回日本静脈経腸栄養学会	4月26日	検査科技師長 藤 利夫
第115回日本小児科学会学術集會		栄養士 末永 朋子
第68回日本放射線技術学会総会学術大会	5月10日	薬剤師 黒川 貴浩
第297回日本内科学会九州地方会		小児科医師 大川 優子
第69回九州連合産科婦人科学会	5月17日	診療放射線副技師長 川村 倫子
第24回日本アレルギー学会春季臨床大会		診療放射線技師 梅本 加奈
第49回九州外科学会	5月31日	循環器内科医長 嶋田 寿文
		産婦人科医長 古川 雄一
		小児科医長 児玉 隆志
第54回日本小児神経学会総会		外科医長 廣石 和章
		研修医 倉光 絵梨奈
		小児科医長 二之宮 信也
		小児科医師 大川 優子

新病院建設進捗状況

建設スケジュール



■本館南側外観(手前は小児救急センター)

※ 進捗状況は、完成まで毎回掲載します。

概要

構造等 構造：鉄筋コンクリート造(免震構造・一部耐震構造)

高さ：20.7m

階数：地上5階・塔屋1階

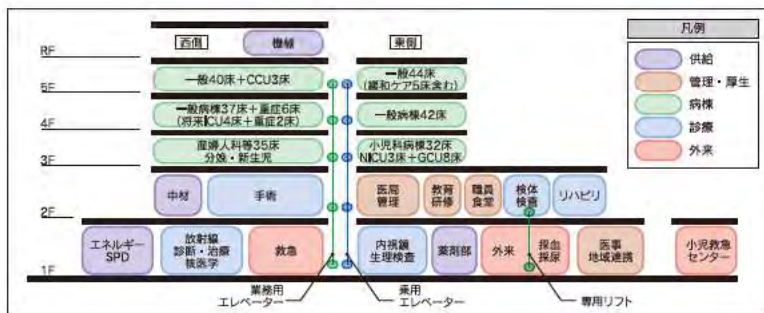
規模 敷地面積：27,150㎡(第2駐車場除く)

延床面積：17,974㎡

病床数：250床



配置図



■本館西側外観(屋上緑化も進んでいます)



■本館東側外観

発行/中津市立中津市民病院 編集/広報委員会
TEL : 0979-22-2480【代表】 FAX : 0979-24-3839【代表】